

Com ポートリダイレクタのダウンロードと操作

XPort の Com ポートリダイレクタのダウンロードと操作の解説します。

ここで使用する PC は Win7 Pro 32bit または 64bit とします。

本記載は、当社機器を使われる技術者を対象としています。

なお、画面写真付きの詳細な手順書が必要な場合は、ご購入時にお申し付けください。

- 1 . 米国の Lantronix 社のサイトを開きます。(日本のサイトではなく)

<http://www.lantronix.com>

Resources のプルダウンメニューの、Documentation へいきます。

画面左側のメニューで、FTP Site を選択します。

<ftp://ftp.lantronix.com/pub/>

この URL となりますが、直接に入力して開くのが楽です。

- 2 . cpr を選択し、次の画面で Lantronix を選択します。

次の画面で現時点の最新版 4.3 を選択、さらに 4.3.0.3 を選びます。

次の画面で Installers を選び、Download を選びます。

この中の

setup.exe <--- セットアップ用

CPR_x86DL_4.3.0.3.msi <--- 32bit 用

CPR_x64DL_4.3.0.3.msi <--- 64bit 用

32bit または 64bit のいずれかを選択し、ダウンロードとインストールをします。

続けて、Com ポートリダイレクタを利用する手順を記します。

- 3 . インストールされた Lantronix CPR Manager を起動します。

「Search For Devices」で、下段の Device List に認識した XPort を表示します。

次に、「Add/Remove」で、定義したい COM ポートにチェックを入れます。

- 4 . 左画面の Com Ports の Com 番号をクリックして、右側に Settings の詳細を表示します。

この状態で、下段の Device List に表示されている XPort をダブルクリックします。

IP アドレスと TCP ポート番号が、表の 1 番目に反映されます。

「Save」を押して保存します。

これで完了です。Com ポートとして利用できるようになります。

(注意) リダイレクタとは、仮想シリアルポートを実現するドライバです。

TCP/IP ソケット通信で使用される場合は、インストールする必要はありません。

以上